



道新ワークシート

年 組 名前

見つけた小さな自然

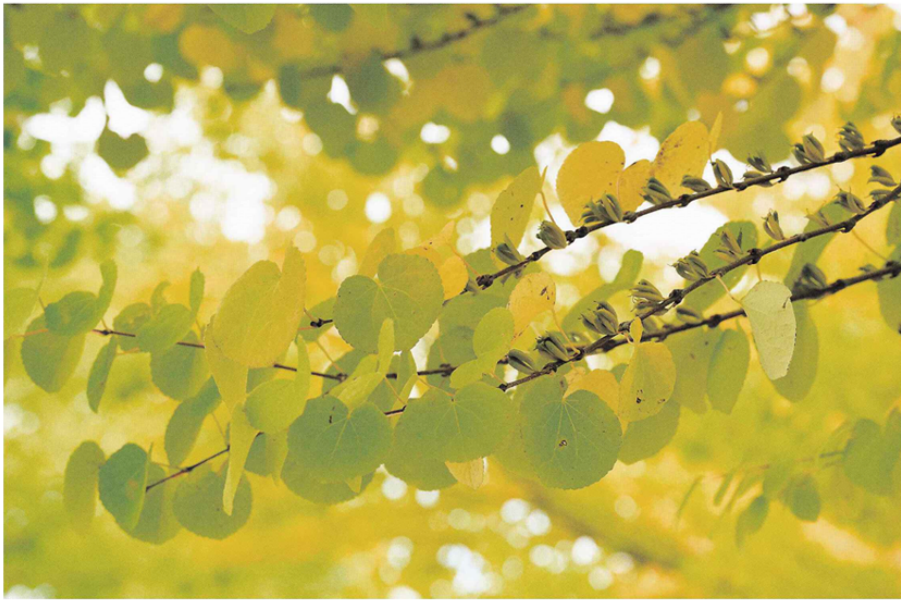
74 カツラ香る

風が急に冷たくなつた。街路樹のカツラという木が色つき始めている。丸っこいハート形をした葉っぱは黄色に染まって、冬が来る前に散る。富良野市内だと、西中学校から緑峰高校へ向かう相生通に並木がある。弥生町の富良野看護専門学校校の北西側に並ぶ木々も見事だ。歩道にはイチヨウも植えてある。葉が散るとね、歩道が黄金色になるのよ」とすれ違ったご婦人が教えてくれた。カツラとイチヨウの黄色のコラボは、美しいに違いないと思った。カツラは甘い匂いを漂わす。新緑の雨の日にも感じたことのあるけれど、秋に濃くなるらしい。お祭りの会場から風に乗ってへる綿あめの匂いのように、私は感じる。キ

ヤマメルのようだと書く記事もある。以前、自然観察会をしたとき「こ、匂います」片膝をついた男子高校生が言った。しゃがんでみると、立っているより明らかに匂いは濃く、地面に積もった大量の葉っぱが匂っているのだった。葉を大きな袋に集めて、その中に顔を突っ込むと、やはり甘い匂いがした。

枝についているバナナのような袋は、長さ1・5センチ。中にタネが入っている。子どもに真剣な顔で「バナナだよ」と言うのと、「うそだあー」と返ってくるのが楽しくて、機会があれば繰り返している。

(写真家・石黒誠)



色づく葉甘い匂い

2024年 9月26日(木) 朝刊 旭川・上川版 14ページ(記事は再編集しています)

① 色づき始めたカツラの葉の特徴について、次の口に文中の言葉を入れて完成させましょう。

色 ⇒ (2字)

形 ⇒ (8字)

匂い⇒ (4字)

② カツラの葉の匂いは、何かの匂いにたとえられています。それは何か、文中から2つ書きましょう。

③ カツラの枝についているバナナのような袋は何ですか。次から選びましょう。

(ア) 葉 (イ) 実 (ウ) つぼみ